

第2章 市の概要

1. 位置・地勢

本市は、宮崎県南東部に位置しており、東側に日向灘を臨み、北は宮崎市、南は串間市、西は三股町・都城市に隣接している。2009年（平成21年）3月に日南市、北郷町、南郷町の3市町が合併したことに伴い、536.10km²の面積を有する新「日南市」となった。

地勢は、78%を林野（主に鉄肥杉の人工林）が占め、北西部には標高1,000m級の山地も有する。特に北部から北西部にかけては、溪谷や森林、温泉地などの自然資源に恵まれ、多くの観光客を惹きつけている。一方、宮崎市から本市を経て鹿児島県に至る全長100km以上の海岸線は全国有数のリアス式海岸として「日南海岸国定公園」の指定を受けており、「鬼の洗濯板」と呼ばれる波状の奇岩に代表される自然風景などが来訪者を楽しませている。

広域交通体系は、本市の東部、日向灘に沿って国道220号が縦断しており、国道222号が本市の中央を横断している。



図 日南市の位置

2. 人口と世帯数の推移

(1) 人口と世帯数

国勢調査によると、平成 27 年時点の人口は 54,026 人で、昭和 55 年から 35 年間で約 25.8% 減少している。さらに、平成 27 年以降も人口減少が継続し、平成 27 年から 15 年後の平成 42 年には、人口は約 43,000 人、高齢化率は 40%を超えると予測される。

世帯数は、平成 27 年時点で 22,678 世帯となっておりほぼ横ばいの状態であるが、一世帯当たりの人員は減少傾向にあり、少子高齢化や単身世帯の増加が進行している。

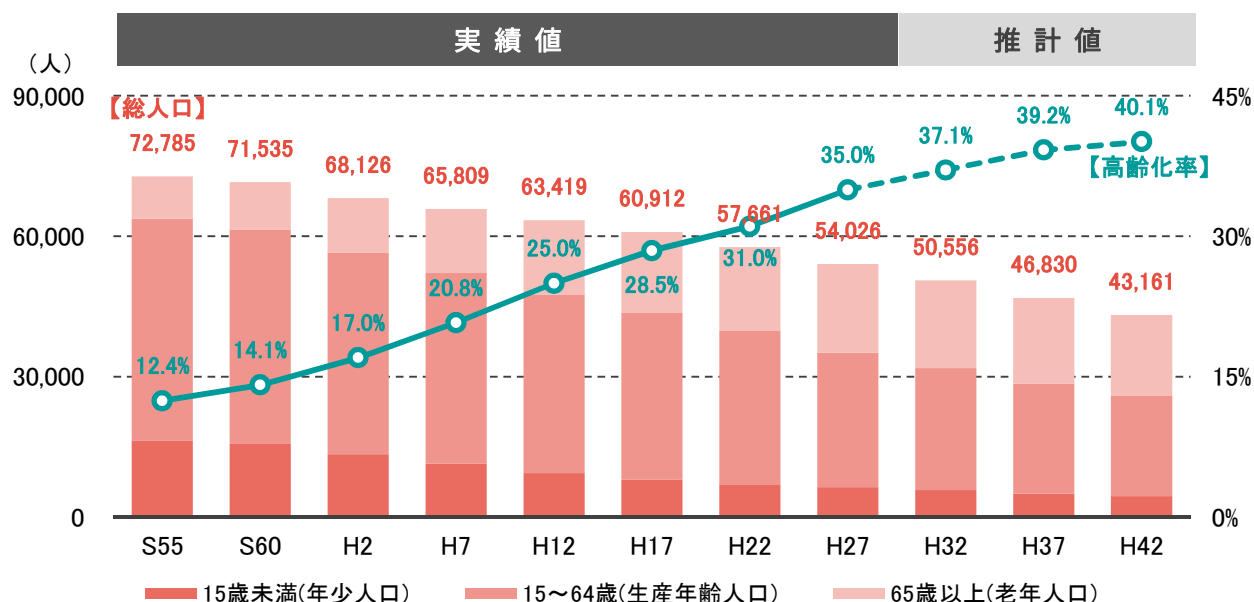


図 日南市の年齢 3 区分別人口と高齢化率の推移

資料：国勢調査（年齢不詳は含まない）
（H32 年以降は日南市予測）

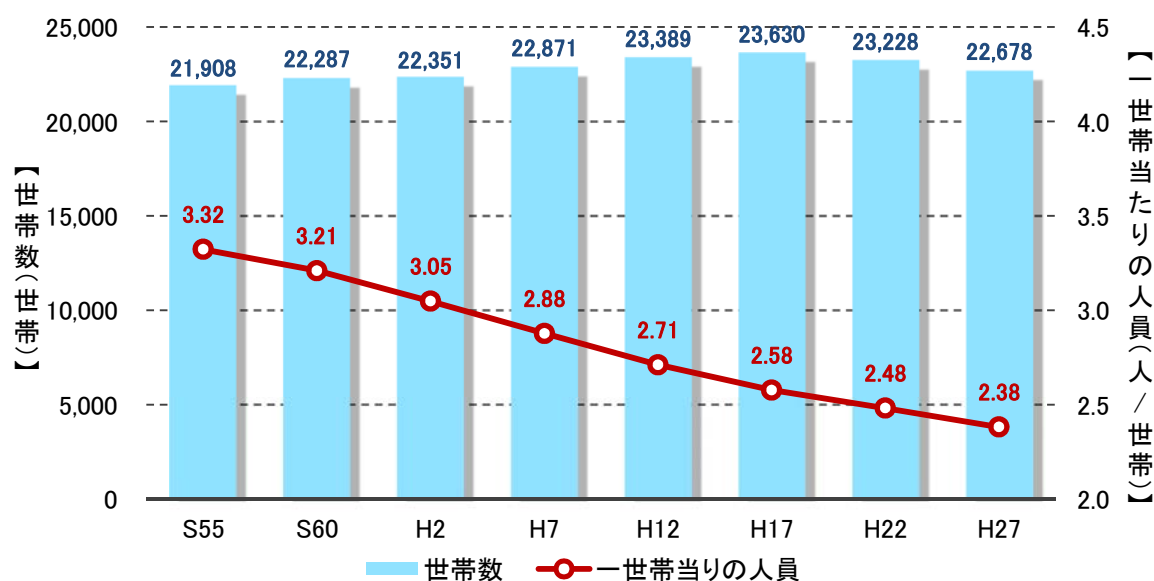


図 日南市の世帯数の推移

資料：国勢調査

(2) 地区別人口と高齢化率

地区別人口は、吾田地区と南郷地区が多く、鵜戸地区と酒谷地区が少ない。

平成17年から平成27年の10年間で全地区で人口は減少しており、特に鵜戸地区（25.4%減）、酒谷地区（24.3%減）、細田地区（22.5%減）では20%以上減少している。

高齢化率は全地区で上昇しており、鵜戸地区（46.2%）、酒谷地区（48.1%）、細田地区（44.1%）では40%を超えている。

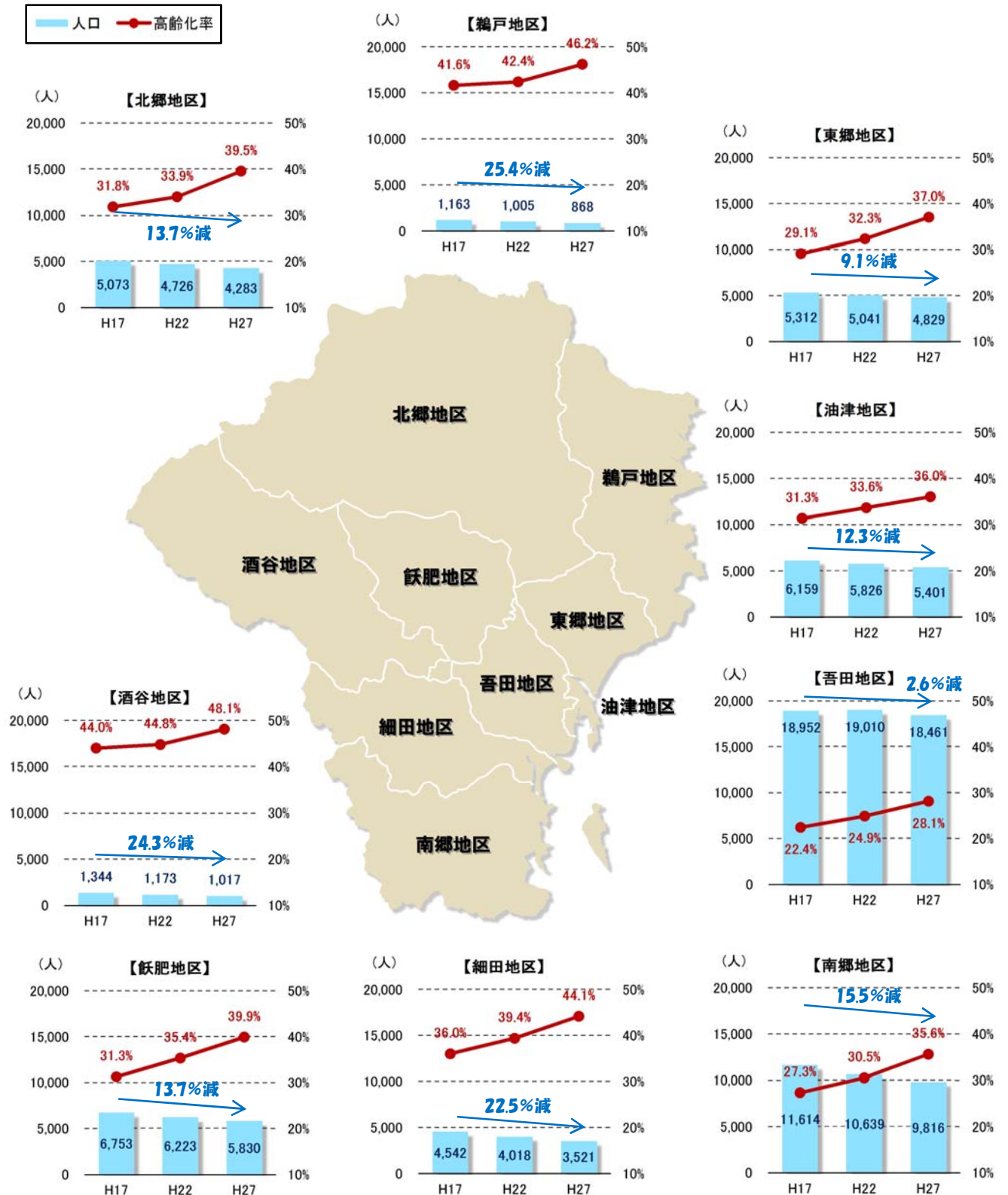


図 地区別人口と高齢化率の推移

資料：国勢調査

3. 主要施設の分布

(1) 公共施設

本市の主な公共施設は、都市構造上である地域生活拠点として位置づけられている日南駅、油津駅、北郷駅、南郷駅周辺に集中して立地しており、生活交通（コミュニティバス・宮崎交通バス等）の結節点となっている。

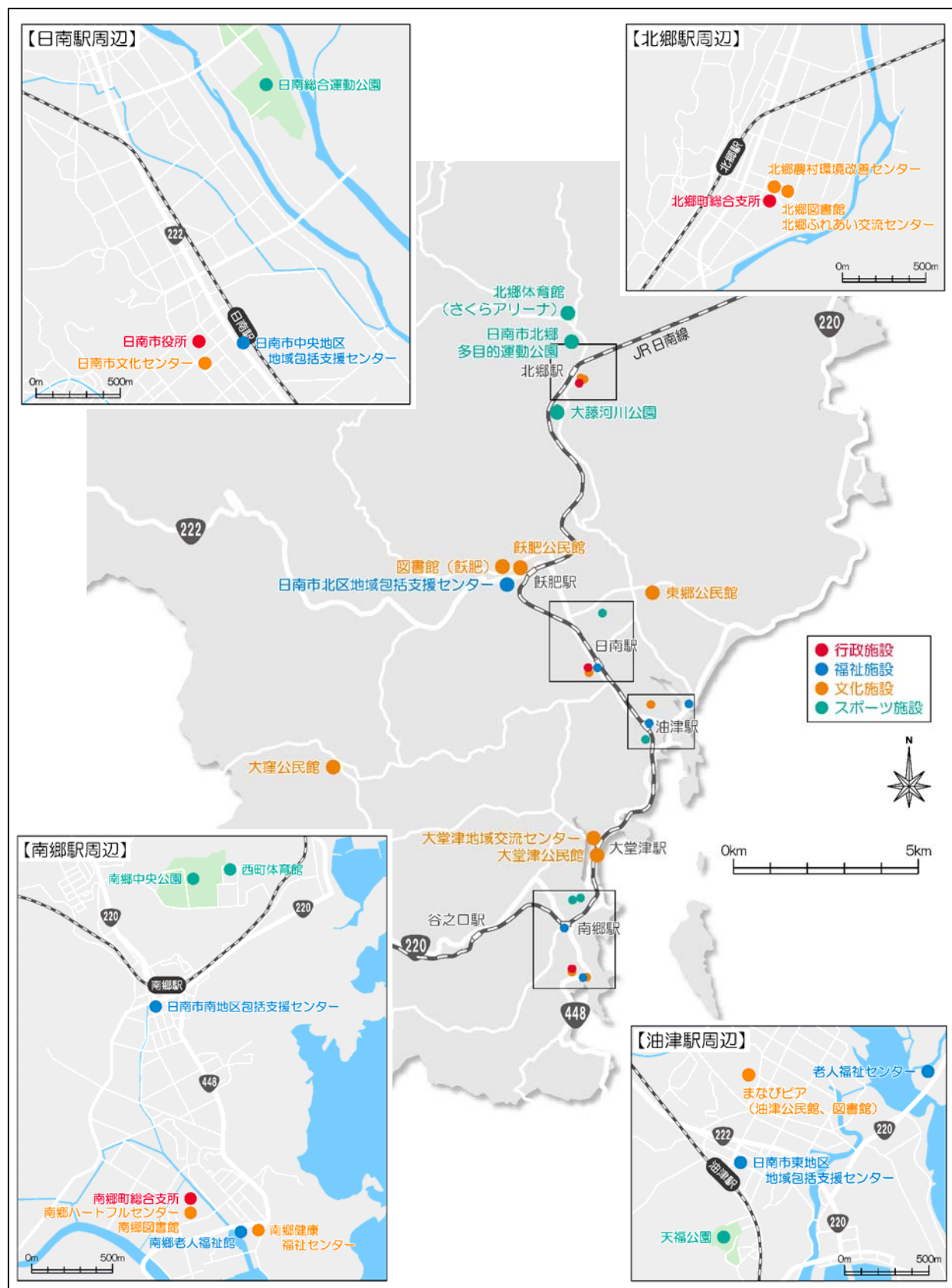


図 公共施設の分布

(2) 教育施設

本市には、小学校 15 校、中学校 9 校、高等学校 3 校がある。特に、日南駅、飢肥駅、南郷駅周辺の中心市街地周辺に住宅地等が分布していることもあり、吾田東小学校の 472 人がトップの児童数であり、次いで吾田小学校の 470 人、飢肥小学校の 379 人となっている。

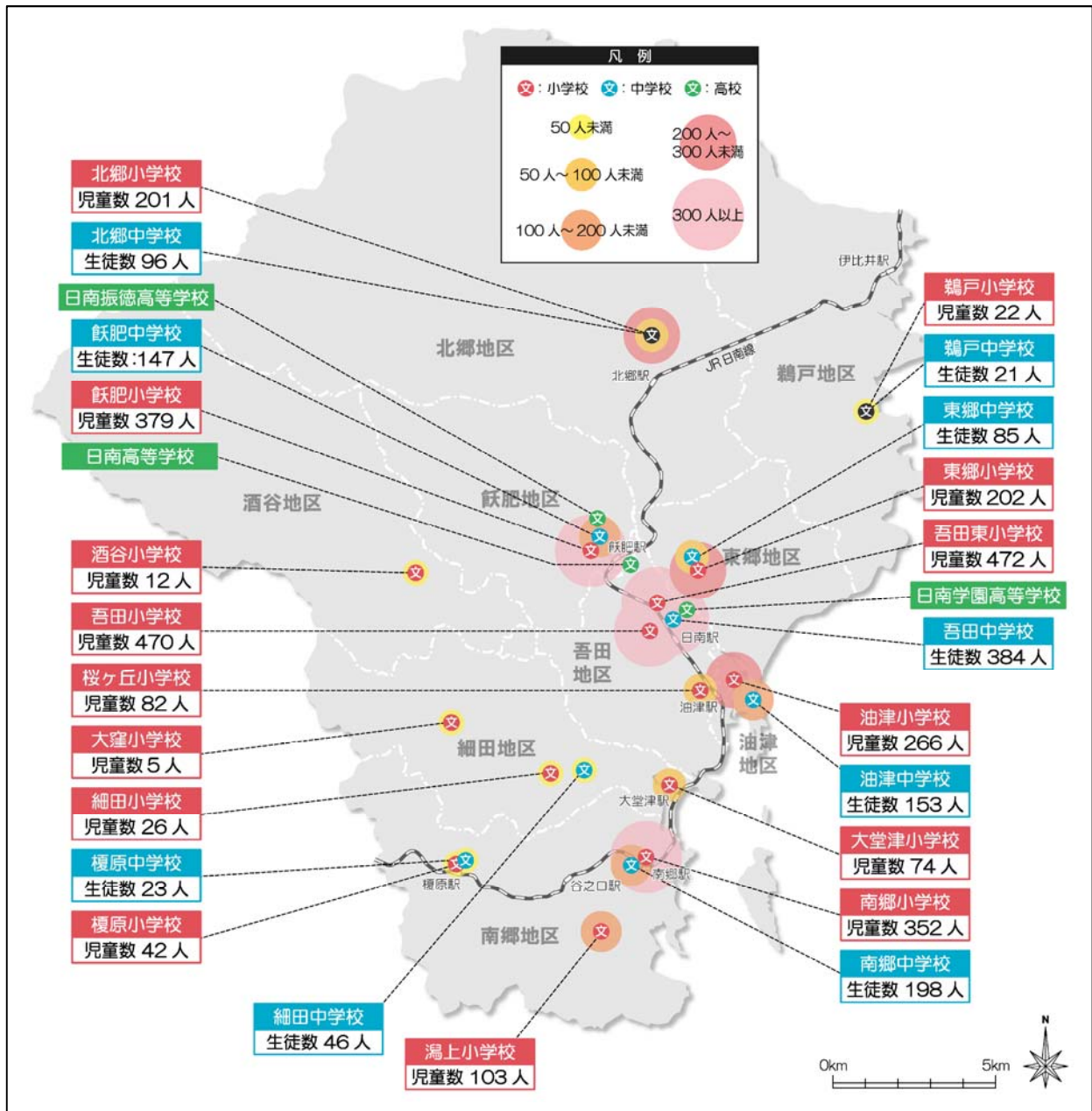


図 教育施設の分布

資料：日南市教育委員会学校教育課
(平成 30 年 5 月 1 日時点)

(3) 商業施設

本市の主な商業施設は、日南駅から北西方向吾田地区にロード型商業施設集積されて立地しており、油津駅周辺は北東方向に商業施設が点在して立地している。分布範囲としては、各駅から約1 km 圏域に立地している状況である。

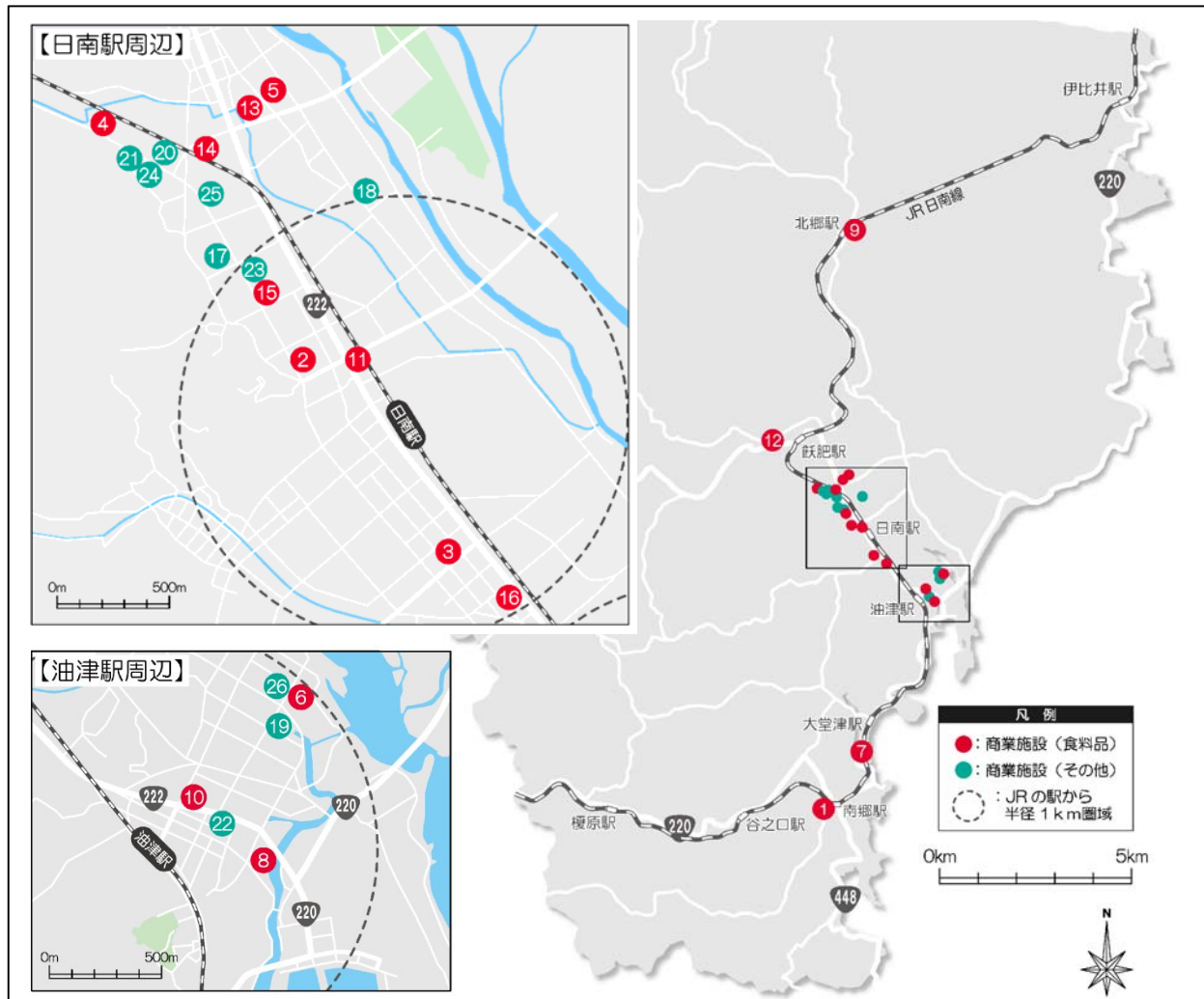


図 商業施設の分布

■商業施設（食料品）

	施設名	所在地
1	A・COOP 南郷店	日南市南郷町大字中村乙65番地1
2	コープ日南店	日南市吾田西1丁目1-1
3	コスモス 吾田店	日南市上平野町1丁目10-4
4	コスモス 山瀬店	日南市星倉4623-1
5	コスモス 星倉店	日南市星倉6丁目5-27
6	コスモス 油津店	日南市瀬貝3丁目1-7
7	コスモス 大堂津店	日南市大堂津5丁目11-1
8	サビア日南ショッピングセンター	日南市材木町4-1
9	くろぎ (FRIENDLY MART)	日南市北郷町郷之原1305
10	スーパーとむら 油津店	日南市岩崎2丁目2-5
11	スーパーとむら 吾田店	日南市中央通2丁目10-1
12	スーパーとむら 鉄肥店	日南市鉄肥5丁目2-6
13	スーパーとむら 星倉店	日南市星倉6丁目2-55
14	タイヨー日南店	日南市星倉4472
15	ダイレックス 日南店	日南市吾田西1-8-8
16	ドラッグストア モリ 日南平野店	日南市上平野町2-12-18

(公共交通アンケート結果より)

■商業施設（その他）

	施設名	所在地
17	しまむら 日南店	日南市吾田西3-7-56
18	ナフコ 日南店	日南市吾田東7-9-5
19	サンキ 日南店	日南市園田2丁目177-2
20	ホームワイド 日南店	日南市大字星倉4548-1
21	ユニクロ 日南店	日南市吾田西4-7-28
22	日南山形屋	日南市岩崎3-5-3
23	西松屋 日南店	日南市吾田西1-8-16
24	ケーズデンキ 日南店	日南市吾田西4-6-31
25	ヤマダ電機 日南店	日南市吾田西2-10-27
26	ベスト電器 日南店	日南市瀬貝2-2-31

(4) 医療施設

本市の主な医療施設は、日南駅をはじめ各駅に周辺に立地しており、いずれも公共交通機関でアクセス可能な範囲内に位置している。

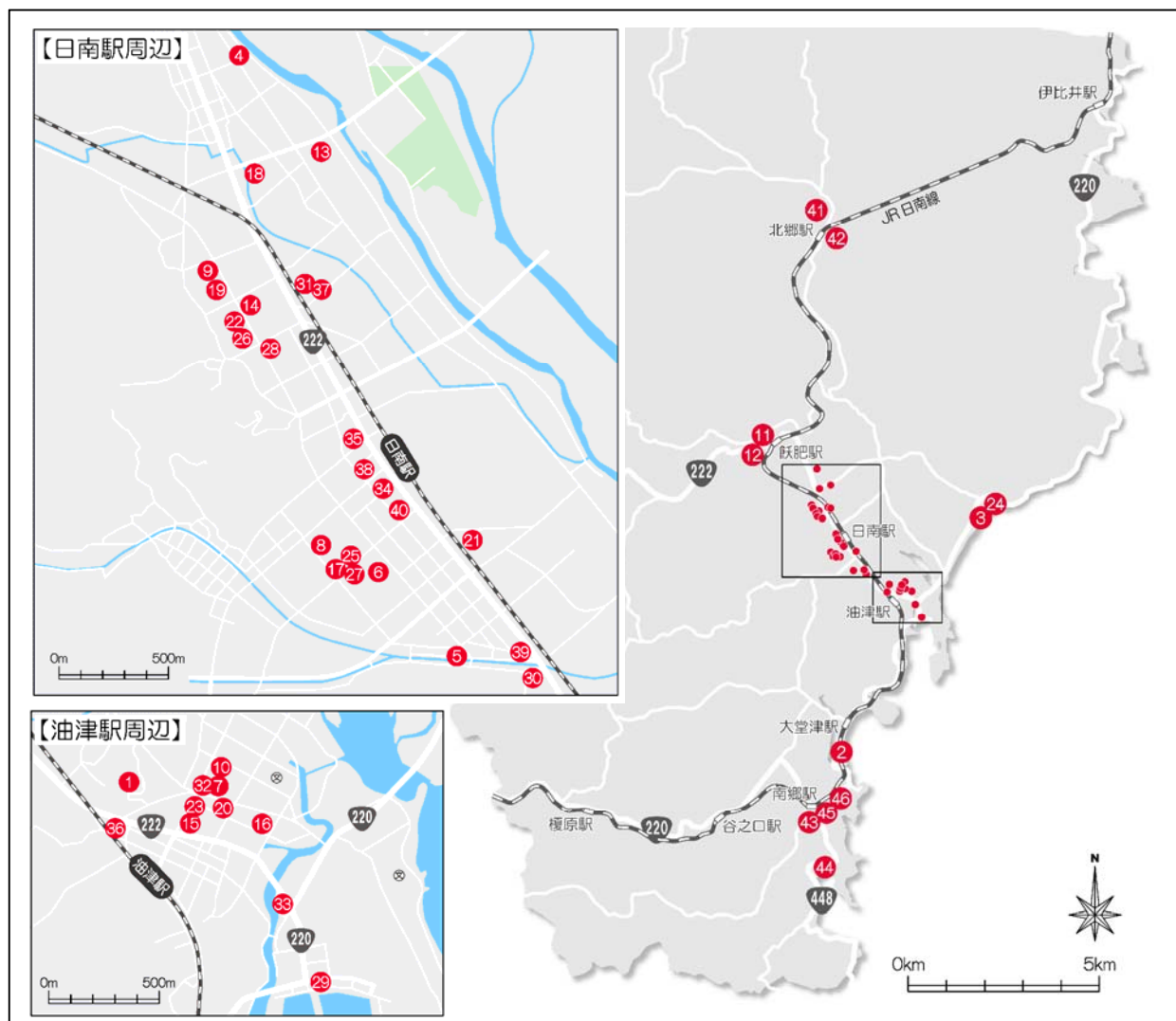


図 医療施設の分布

表 医療施設一覧

No.	医療機関名	診療科目	住所
1	宮崎県立日南病院	外・整形外科・脳神経外・歯科口腔外科・産婦人・皮膚・泌尿器・小児・放射線・麻酔・眼・耳鼻咽喉・内・循環器・神経内・リハビリ科	日南市木山 1-9-5
2	日南市立中部病院	外・整形外科・胃腸外・眼・耳鼻咽喉・内・胃腸内・放射線・リハビリ科	日南市大堂津 5-10-1
3	愛泉会日南病院	整形外科・内科・小児科	日南市大字風田 3649-2
4	あげた内科クリニック	内科	日南市星倉 5-4-10
5	東内科クリニック	内科	日南市上平野町 3-8-8
6	井手胃腸科・肛門科	外・肛門・胃腸・内科	日南市戸高 4-2-2
7	井藤耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	日南市園田 1-4-12
8	いわき眼科	眼科	日南市戸高 1-10-1
9	えとう循環器科・内科クリニック	内科・循環器科	日南市吾田西 3-7-43
10	江良形成外科皮膚科	形成外科・皮膚科	日南市園田 1-5-29
11	大井外科医院	外・整形・肛門・胃腸科	日南市星倉 1-3-7
12	おび中央病院	内科・消化器内科・精神科・リハビリ科	日南市飫肥 6-2-28
13	川越整形外科	リウマチ・整形・リハビリ科	日南市吾田東 11-9-18
14	かわにし脳神経外科	脳神経外・神経内・リハビリ科	日南市吾田西 1-8-20
15	河野医院	内・呼吸器・消化器・放射線科	日南市木山 1-5-13
16	北村胃腸科眼科	内・消化器・循環器内・眼・放射線・リハビリ科	日南市園田 2-4-28
17	きよひで内科クリニック	内・呼吸器・消化器・循環器・神経内科	日南市戸高 1-6-10
18	小玉共立外科	外・整形・肛門・麻酔・内・胃腸・リハビリ科	日南市吾田東 10-4-1
19	産科・婦人科うちむらクリニック	産婦人科	日南市吾田西 3-7-48
20	島田内科胃腸科	内・呼吸器・消化器・循環器・アレルギー	日南市園田 1-2-10
21	シロアム内科医院	内・リウマチ科	日南市大字平野 328
22	瀬川クリニック	胃腸・耳鼻咽喉科	日南市吾田西 3-2-53
23	たなか産科婦人科クリニック	産婦人科	日南市木山 1-5-23
24	谷口病院	整形・脳神経外・耳鼻・内・心療内・精神科	日南市大字風田 3861
25	津曲小児科医院	小児科・アレルギー科	日南市戸高 1-6-3
26	でざわ小児科	小児科	日南市吾田西 3-2-58
27	照屋皮膚科クリニック	皮膚科	日南市戸高 4-19-1
28	戸倉医院	内科	日南市吾田西 1-7-1
29	外山皮膚科	皮膚・アレルギー科	日南市油津 2-6-7-2
30	長鶴医院	内・心療内・精神科	日南市中平野 1-1-13
31	中村眼科	眼科	日南市吾田東 9-2-21
32	日南春光会病院	外・肛門・内・リハビリ科	日南市園田 1-4-2
33	福岡医院	内科・循環器内科	日南市春日町 1-7
34	藤浦循環器科内科クリニック	内科・循環器内科	日南市中央通 1-6-18
35	松田整形外科医院	整形・リウマチ・リハビリ科	日南市中央通 2-3-5
36	村上医院	泌尿器科	日南市岩崎 1-2-12
37	山口内科クリニック	内科	日南市吾田東 9-2-25
38	山見医院	小児科	日南市中央通 1-3-1
39	山元クリニック	外・内・リハビリ科	日南市上平野町 2-15-7
40	山元病院	内・消化器・神経内・心療内・リハビリ・放射線・麻酔科	日南市中央通 1-10-15
41	新木医院	内・麻酔科	日南市北郷町郷之原乙 4956-1
42	長友医院	外・胃腸・リハビリ科	日南市北郷町郷之原乙 1403-1
43	猿渡医院	内・外・リハビリ科	日南市南郷町東町 13-5
44	外浦医院	外・胃腸・循環器科	日南市南郷町中村乙 7051-202
45	東病院	内・胃腸・リハビリ科	日南市南郷町東町 8-1
46	百瀬病院	外・整形・胃腸外・乳腺外・泌尿器・リウマチ・内・呼吸器・循環器・胃腸・腎臓内・リハビリ科	日南市南郷町中村乙 2101

資料：日南市小児救急医療ガイドより

4. 観光

(1) 観光資源

本市には、多くの自然観光資源が存在するだけでなく、長い歴史や生活の営みに育まれた人文観光資源や地域資源など、多数の観光資源がある。以下に一例を掲載する。

表 日南市内の主な観光資源

地区	主な観光資源
鵜戸地区	日南海岸国定公園 / 鵜戸神宮 / サンメッセ日南
飫肥地区	飫肥城 / 飫肥城下町の由緒施設
油津地区	油津港 / 堀川運河 / 赤レンガ館
南郷地区	日南海岸国定公園 / 日南海中公園 / 県亜熱帯作物支場 道の駅なんごう / 港の駅めいつ / 榎原神社 / 栄松ビーチ
北郷地区	猪八重溪谷 / 北郷温泉郷 / 花立公園 / 潮嶽神社 / 蜂之巣公園
酒谷地区	小布瀬の滝 / 坂元棚田 / 酒谷キャンプ場 / 道の駅酒谷

資料：日南市観光振興計画



図 観光資源の分布

(2) 観光入込客数

宮崎県観光入込客統計調査によると、平成 27 年の本市の観光入込客数は約 1,977 千人で、県外客は増加傾向にあるが、県内客は減少傾向にある。

平成 27 年の主要観光地別観光入込客数のシェアを上位から見ると、「鶴戸神宮」「港の駅めいつ」「道の駅なんごう」「飢肥城」「サンメッセ日南」となっており、この 5 地点で全体の約 80%を占めている。現状では、これらが本市の中心的な観光スポットとして位置づけられているといえる。

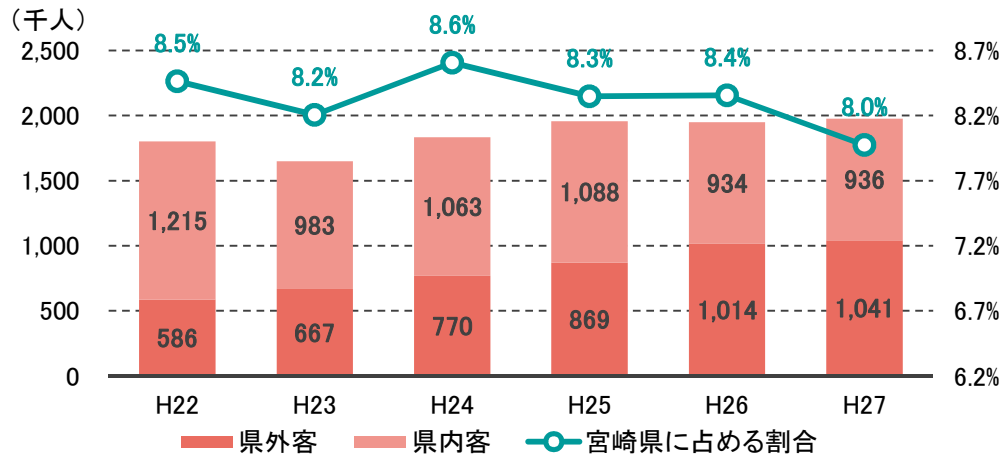


図 日南市の観光入込客数の推移

資料：宮崎県観光入込客統計調査結果

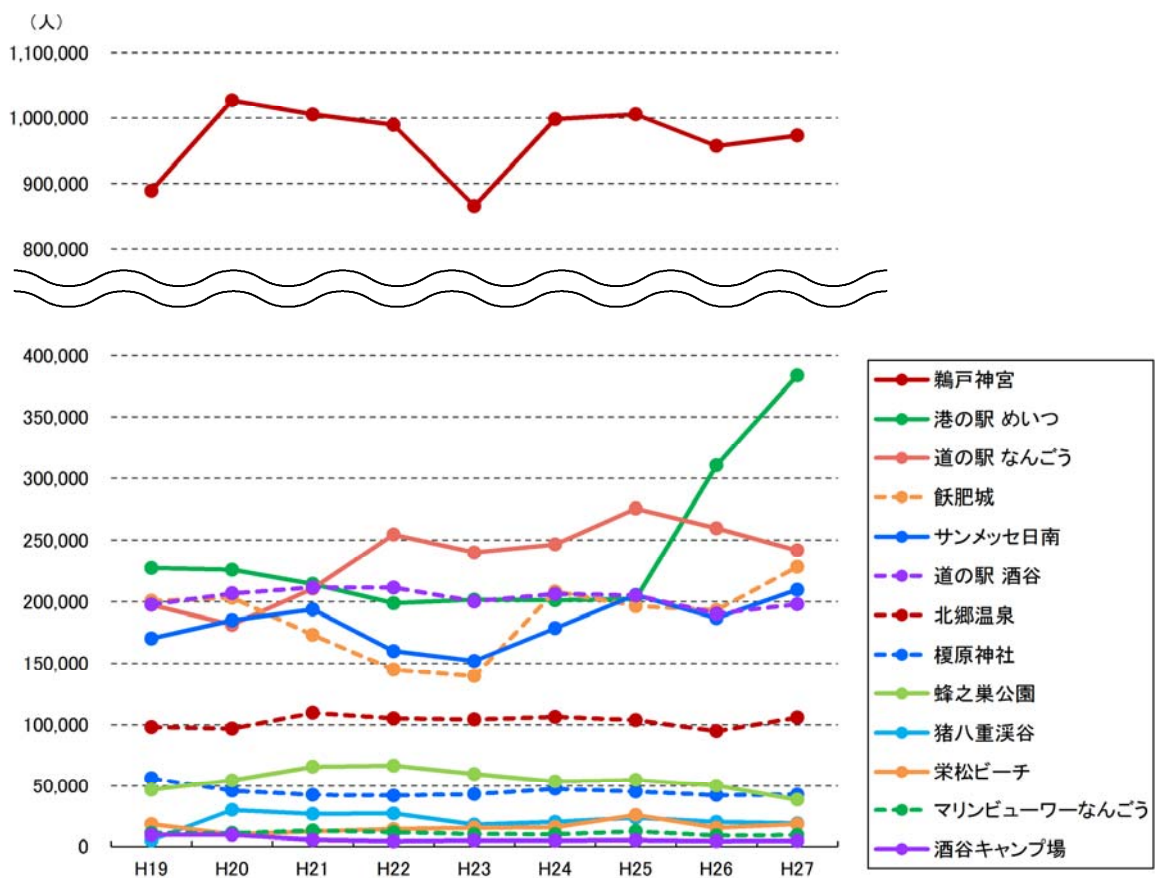


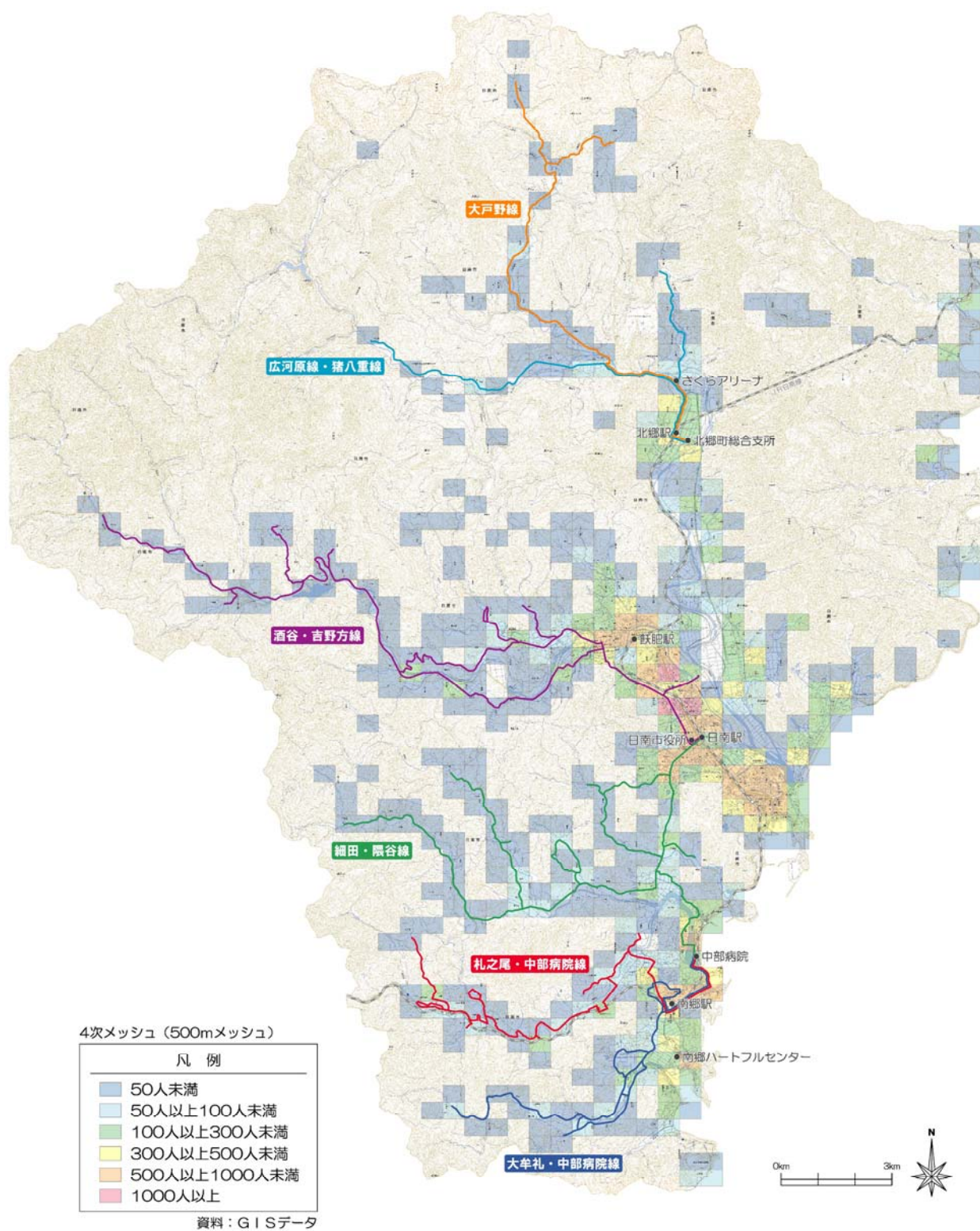
図 主要観光地別観光入込客数の推移

資料：日南市統計書

5. GIS からの分布

(1) 総人口からみる GIS メッシュ人口

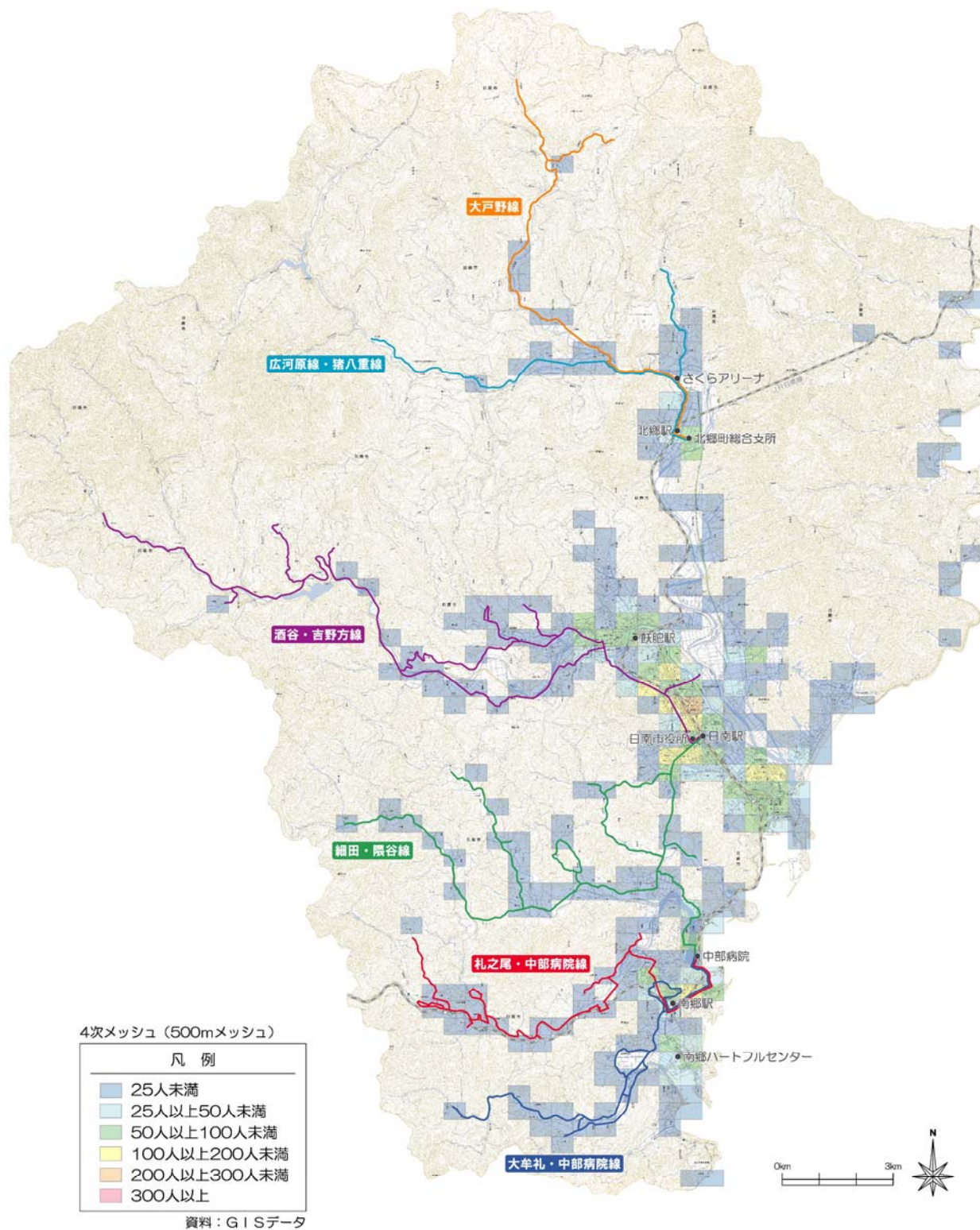
本市の総人口を GIS メッシュ（500m）人口に変換し分布させると、各コミュニティバス路線の端末の人口は 50 人未満の分布が目立ち路線としての集客性が少ないと考えられる。



資料：GIS を利用したメッシュ人口

(2) 15 歳未満人口からみる GIS メッシュ人口

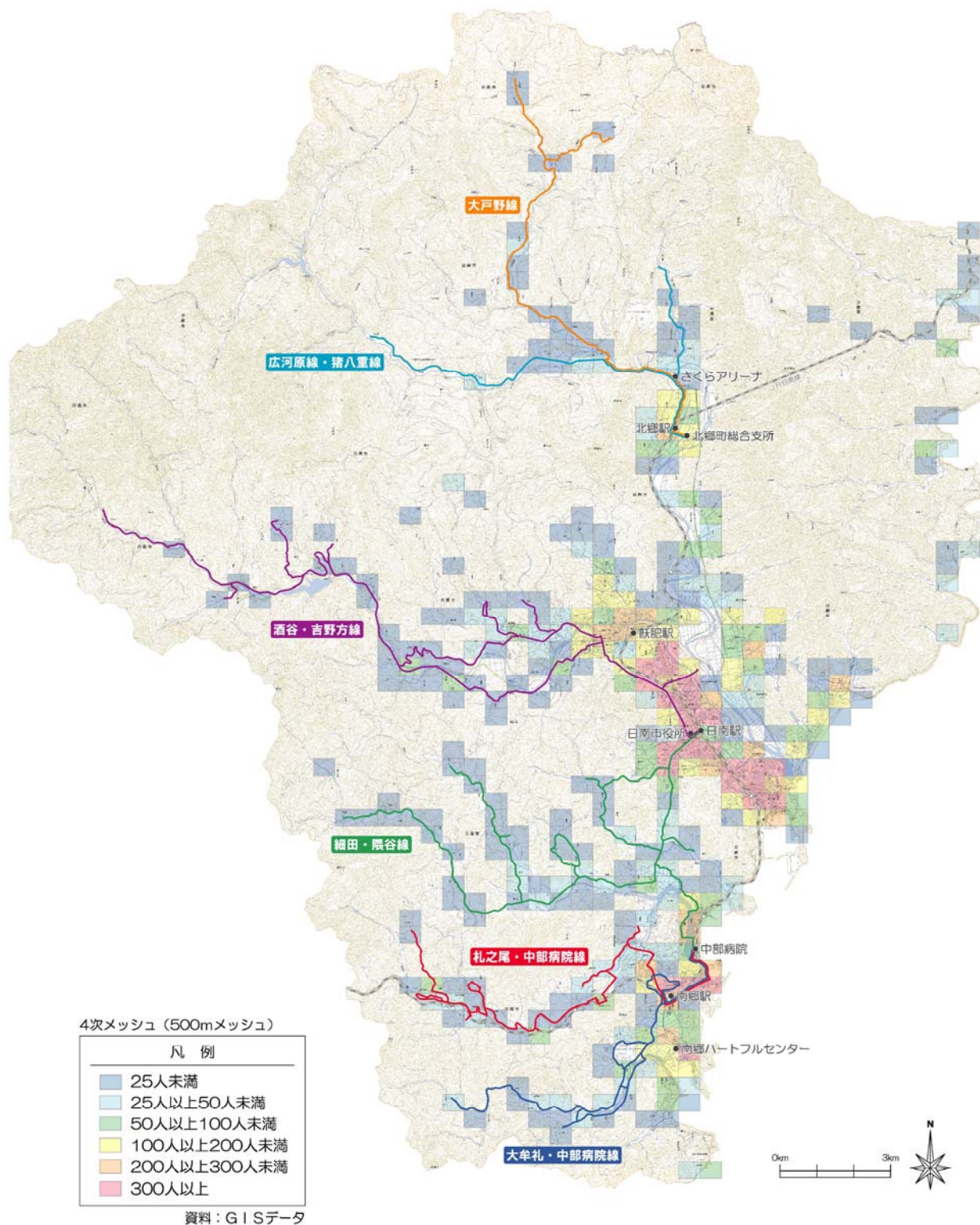
本市の 15 歳未満人口を GIS メッシュ（500m）人口に変換し分布させると、各コミュニティバス路線の端末の人口は分布していないか、25 人未満の分布が目立ち、路線としての集客性が少ないと考えられる。



資料：GIS を利用したメッシュ人口

(3) 15 歳以上 65 歳未満人口からみる GIS メッシュ人口

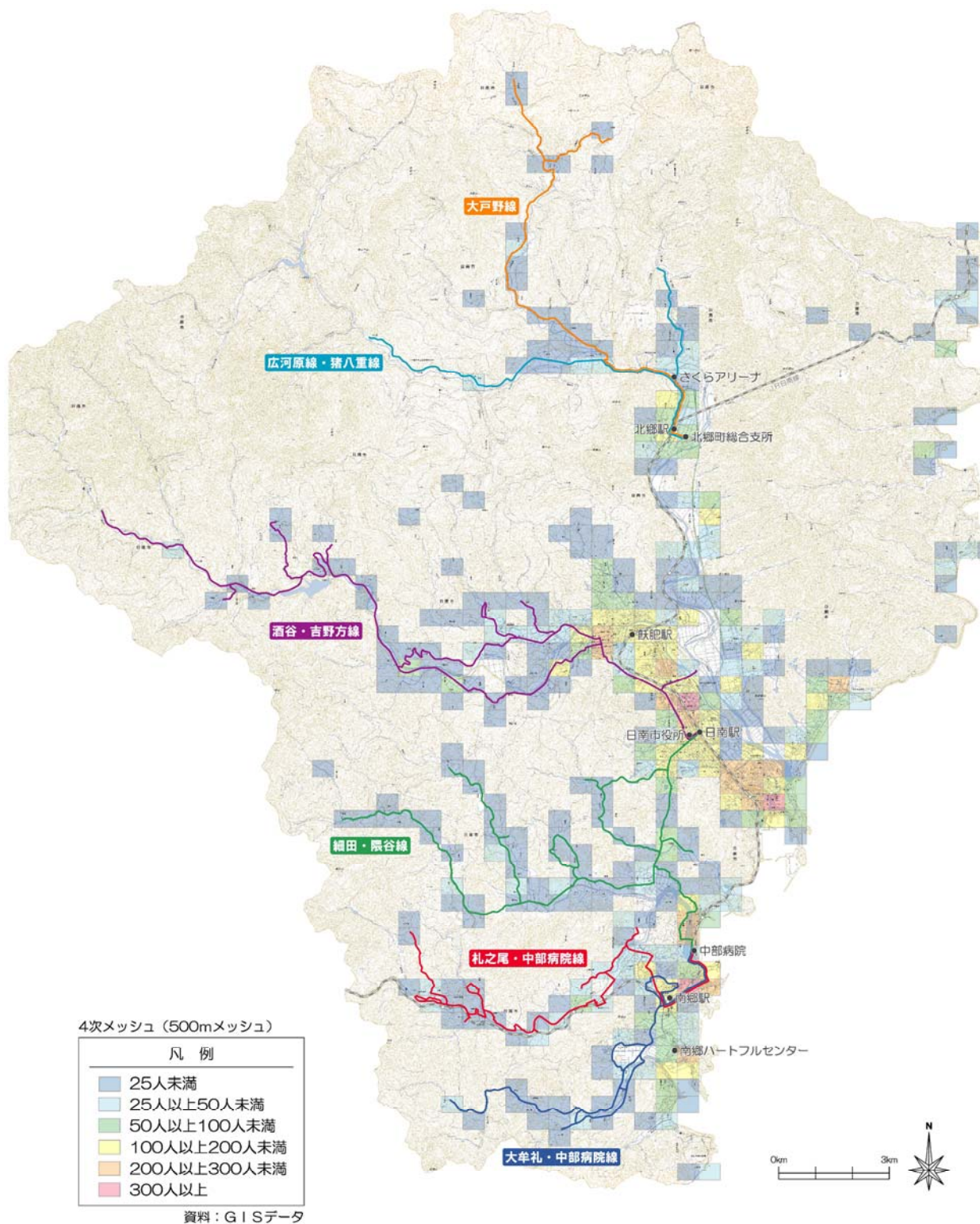
本市の 15 歳以上 65 歳未満人口を GIS メッシュ（500m）人口に変換し分布させると、各コミュニティバス路線の端末の人口は、25 人以上 50 人未満及び、25 人未満の分布が目立ち、路線としての集客性が少ないと考えられる。



資料：GIS を利用したメッシュ人口

(4) 65 歳以上人口からみる GIS メッシュ人口

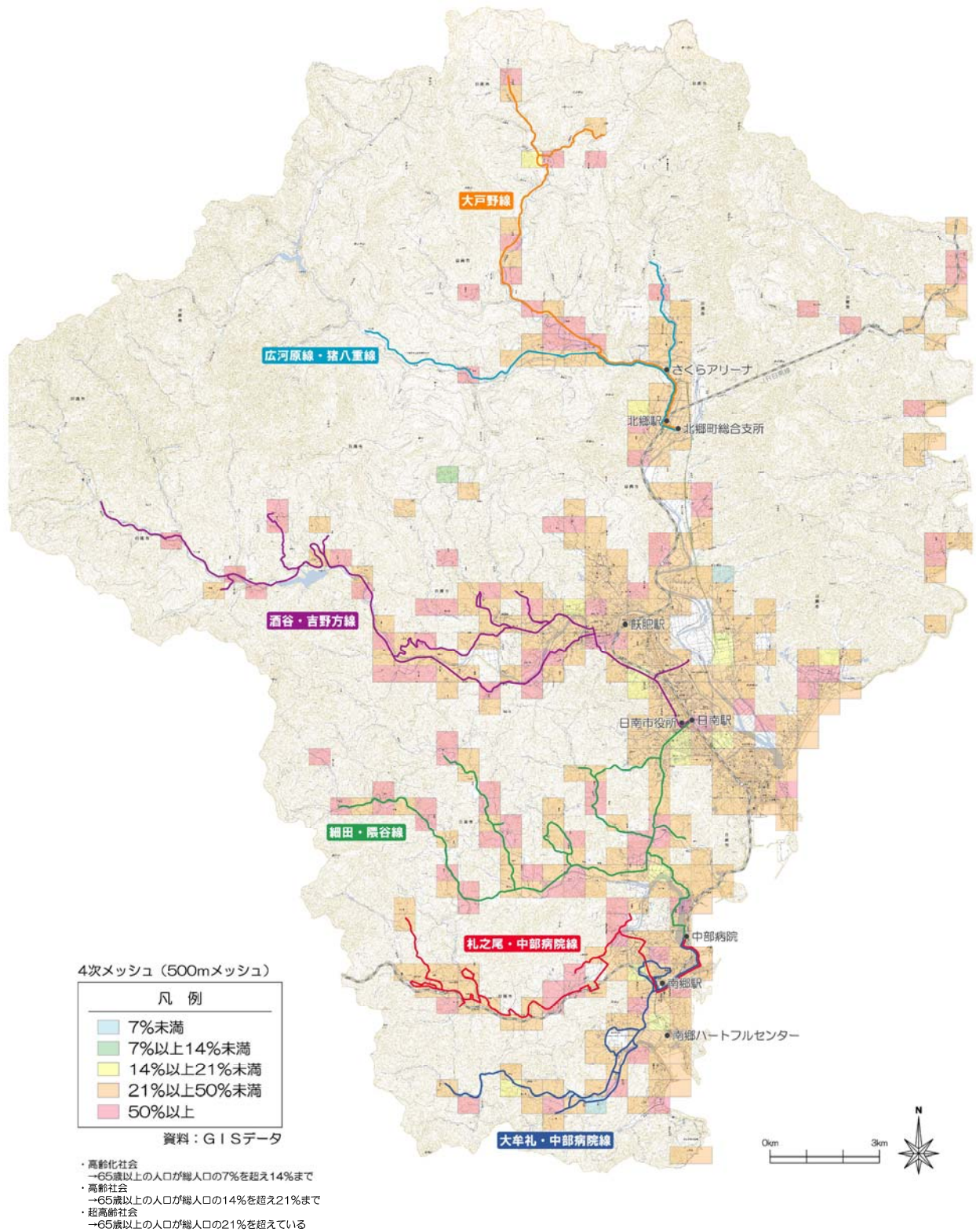
本市の 65 歳以上人口を GIS メッシュ（500m）人口に変換し分布させると、各コミュニティバス路線の端末の人口は、25 人以上 50 人未満及び、25 人未満の分布が目立ち、路線としての集客性が少ないと考えられる。



資料：GIS を利用したメッシュ人口

(5) 高齢化率からみる GIS メッシュ人口

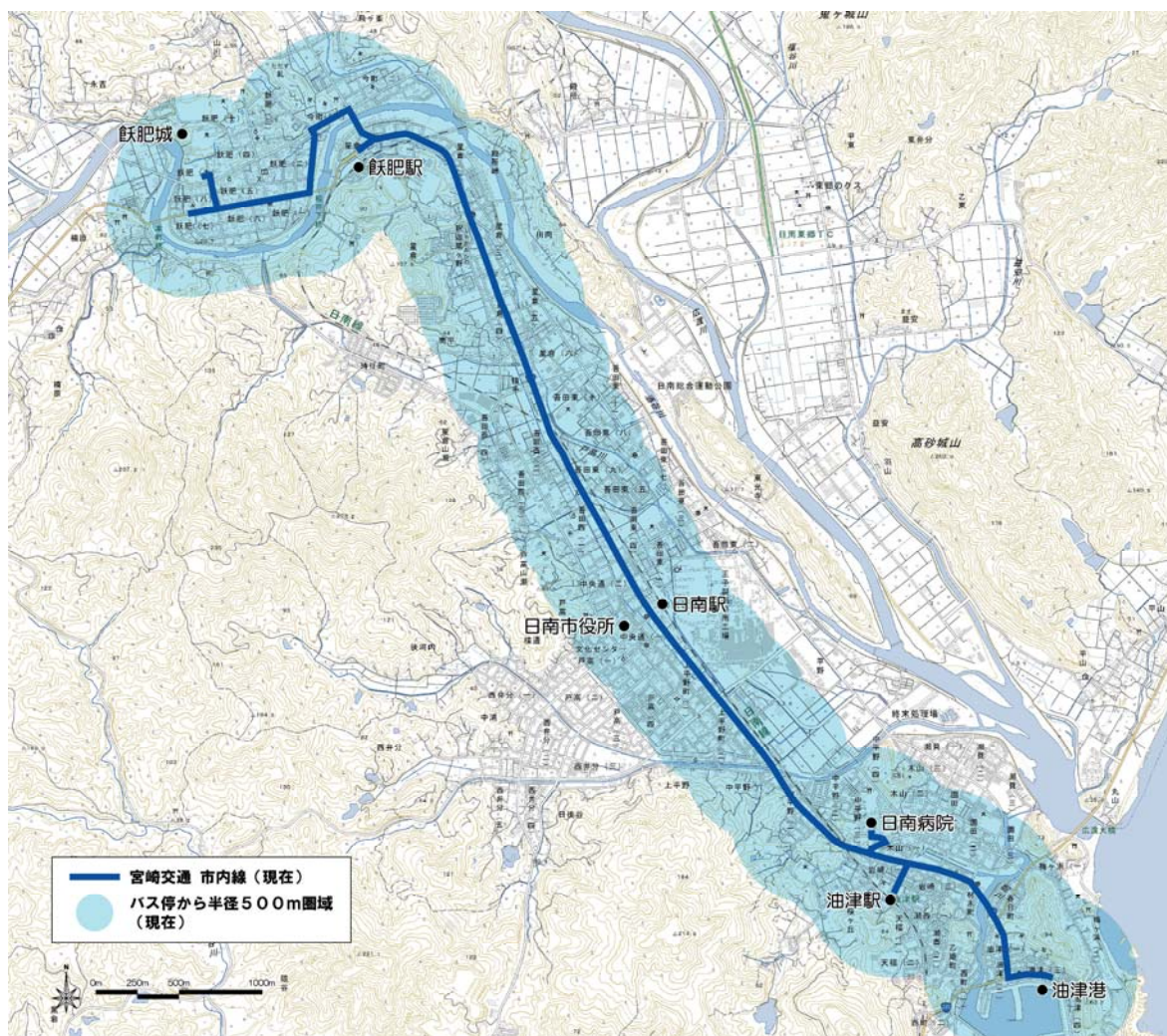
本市の高齢化率を GIS メッシュ（500m）に変換し分布させると、市域全体で 65 歳以上の人口が総人口の 21%を超える超高齢化社会となる比率を表しているが、各コミュニティバス路線の沿線においても 50%以上を超える範囲が分布している状況である。



資料：GIS を利用したメッシュ人口

(6) 現在市内線バス停から500m圏域

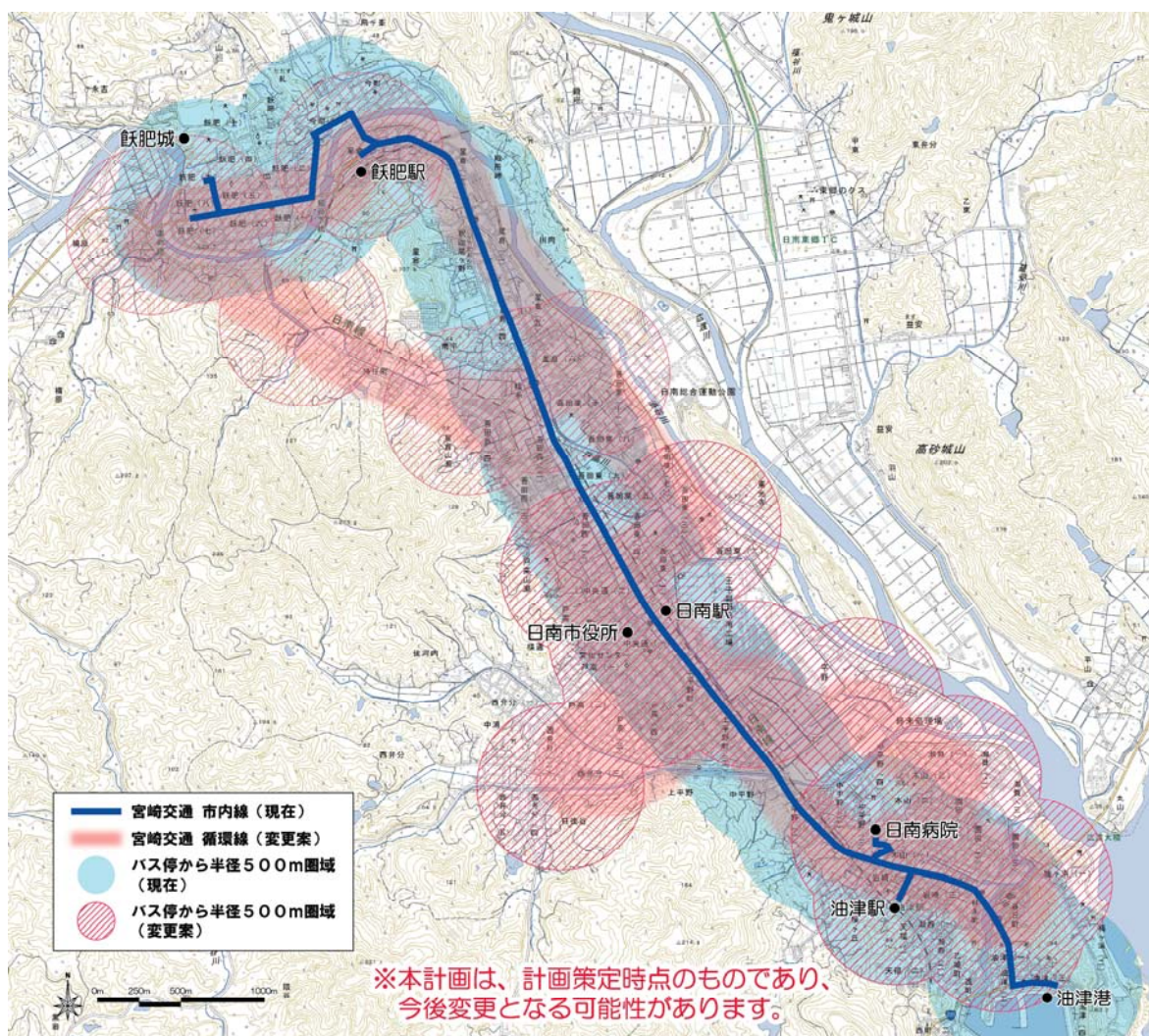
本市の市街地の中を運行する路線バスは、飢肥～油津港までの市内線が運行している。また、同一バス停を利用する広域バス路線である宮崎線・市木線・北郷線も同バス停を利用して運行している状況で、バス停の箇所数は32箇所設置されており、バスを利用する圏域である500m圏域を下図で表している。



資料：GIS を利用した 500m圏域

(7) 新たなバスルートからの500m圏域

本市の市街地の中を運行する市内線を基本として今回新たなバスルートである循環線を設定した場合の利用圏域は、赤円の部分が追加となり市民がバス利用できる利用圏域が拡大する。既存のバス停については市内線の運行が循環線へと移行するが、広域バスである宮崎線や市木線、北郷線の運行は継続するため、現況バス停に停まる本数は減少するが、他の圏域をカバーする循環線により利便性は向上する。



資料：GIS を利用した 500m圏域

油津～飢肥間のバス停（変更案）から半径500m圏域における人口数

	人口	構成比
18歳未満	5,453人	14.9%
18歳～69歳	20,865人	56.8%
70歳以上	10,409人	28.3%
合計	36,727人	100.0%

